

# 地域における 社会参画の現状

－ 地域活動の現状を知る －

認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会 理事・事務局長

一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ 理事長

手塚 明美

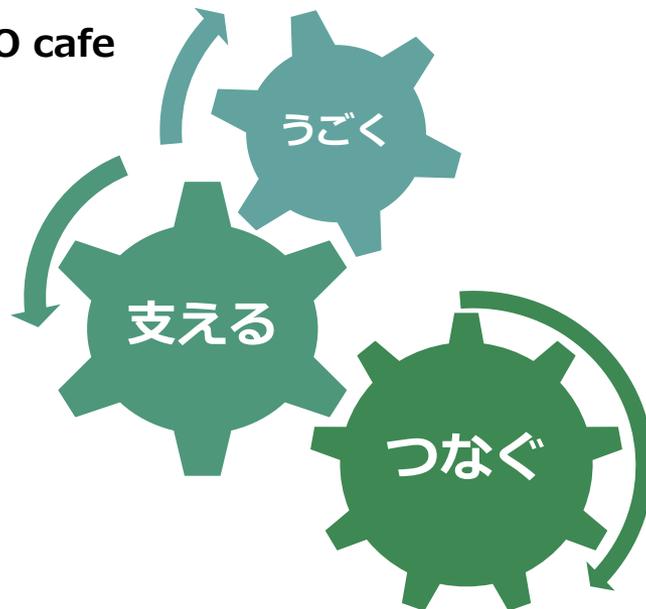
## 団体の概要

社会資源が有機的に連携・結合することにより、まちの活性化が推進するという考え方に基づき、新しい社会資源となった市民活動団体の支援活動を実施しています。

方法としては、【つなぐ】ために必要な【支える】活動を中心に、時には時限的に【うごく】ことも視野に入れ、1998年より活動を開始しました。

認定特定非営利活動法人  
藤沢市民活動推進機構

fujisawa NPO cafe



2001年NPO法人となり、あらゆる市民活動団体の活動を支援し続けています。

2012年に神奈川県及び藤沢市の条例指定を取得し、2014年2月に認定NPO法人となり、現在、寄附による税制優遇を申請できる法人となっています。

# 団体の概要

一般社団法人  
ソーシャルコーディネート  
かながわ

ソーシャルコーディネートかながわは、2008年12月、NPOと企業の連携を進める民間組織として、活動を始めました。

私たちは、豊かで自立した地域社会をつくるため、市民の視点に立って、NPOと企業と地域をつなぐ役割を担います。



1. 多様な主体による対話と協働の場づくり

◆企業とNPOのパートナーシップ支援

◆市民団体・NPOの協働・連携する力をサポート

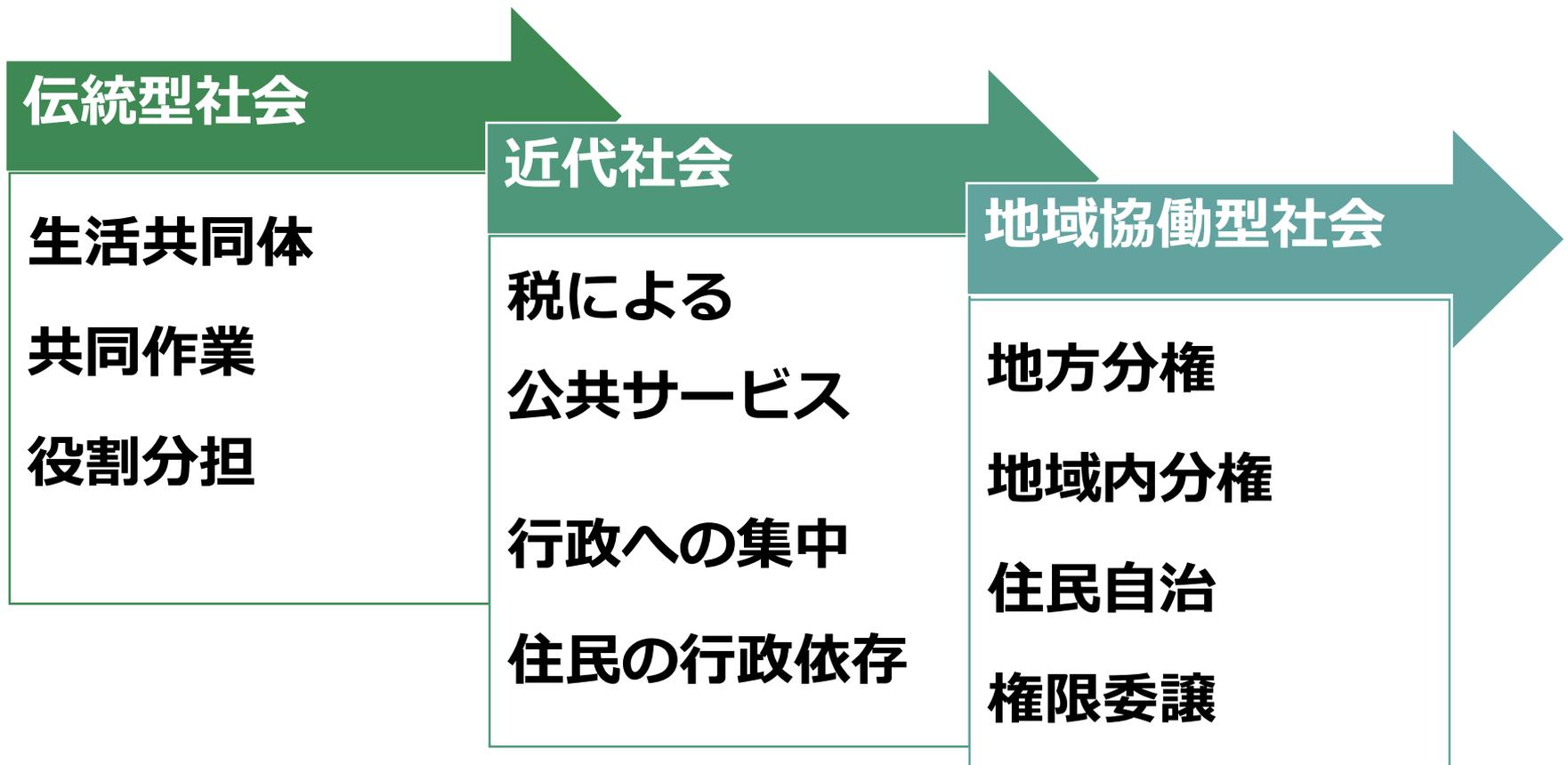
◆協働コーディネーターの養成

2. 市民や企業による寄付・社会貢献活動への参加促進

◆寄付やボランティア参加の機会を提供



# 地域社会の変化



# 社会変化と市民参加

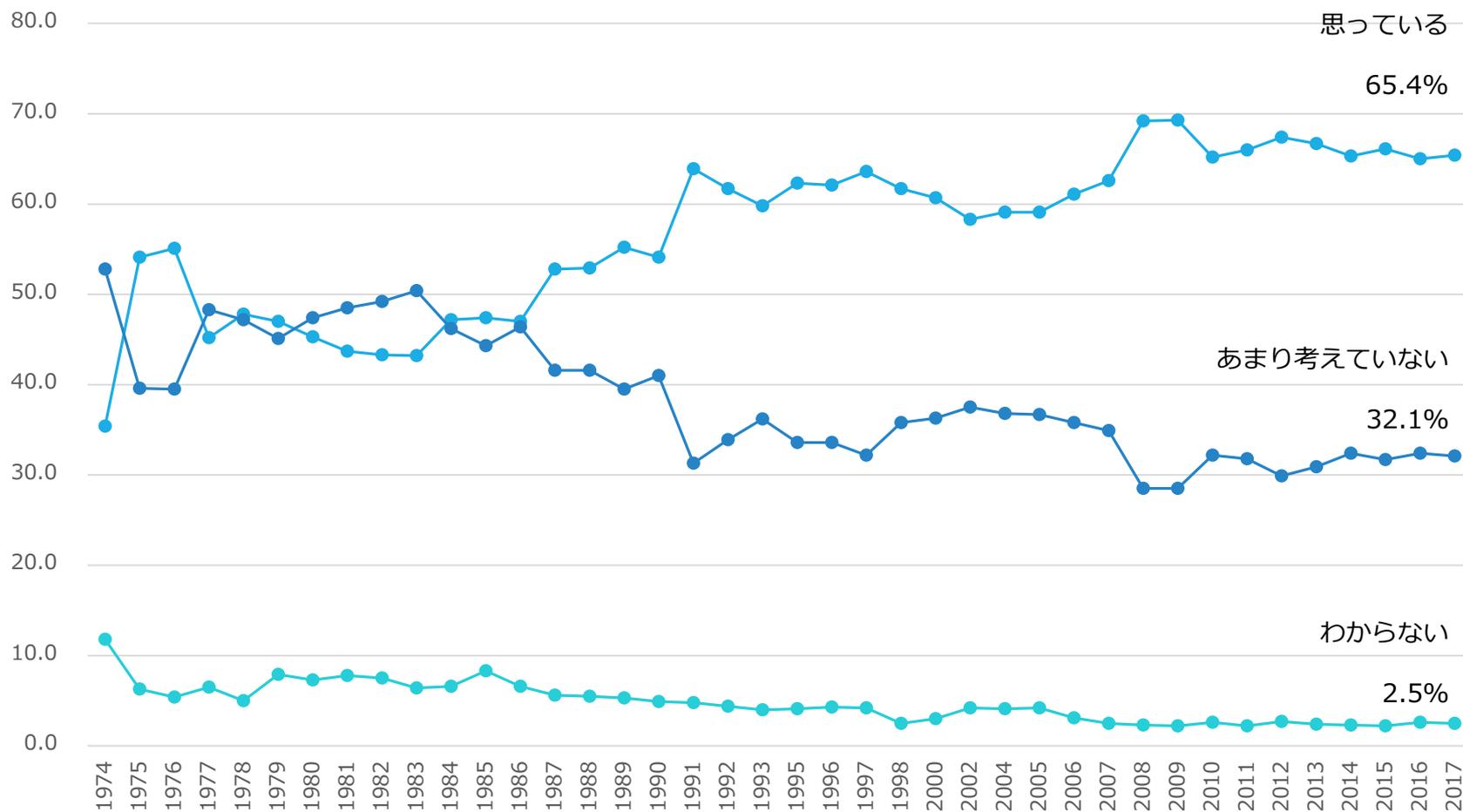
- **1960年代 政府行政との対決姿勢**  
ベトナム戦争反対運動、公害反対運動
- **1970年代 組織による運動**  
消費者センター開設（東京1969年）  
消費者活動 公害、食品添加物
- **1980年代 広く社会問題をテーマに活動**  
政府行政←制度改善、施策提案  
国民←生活スタイル提唱
- **1990年代 行政的市民参加**  
意見聴集、審議会等公募委員、  
事業実行委員会、等々

**市民参加意識の定着**

# 社会への貢献意識

出典：「社会意識に関する世論調査」  
(平成29年2月調査) (内閣府)

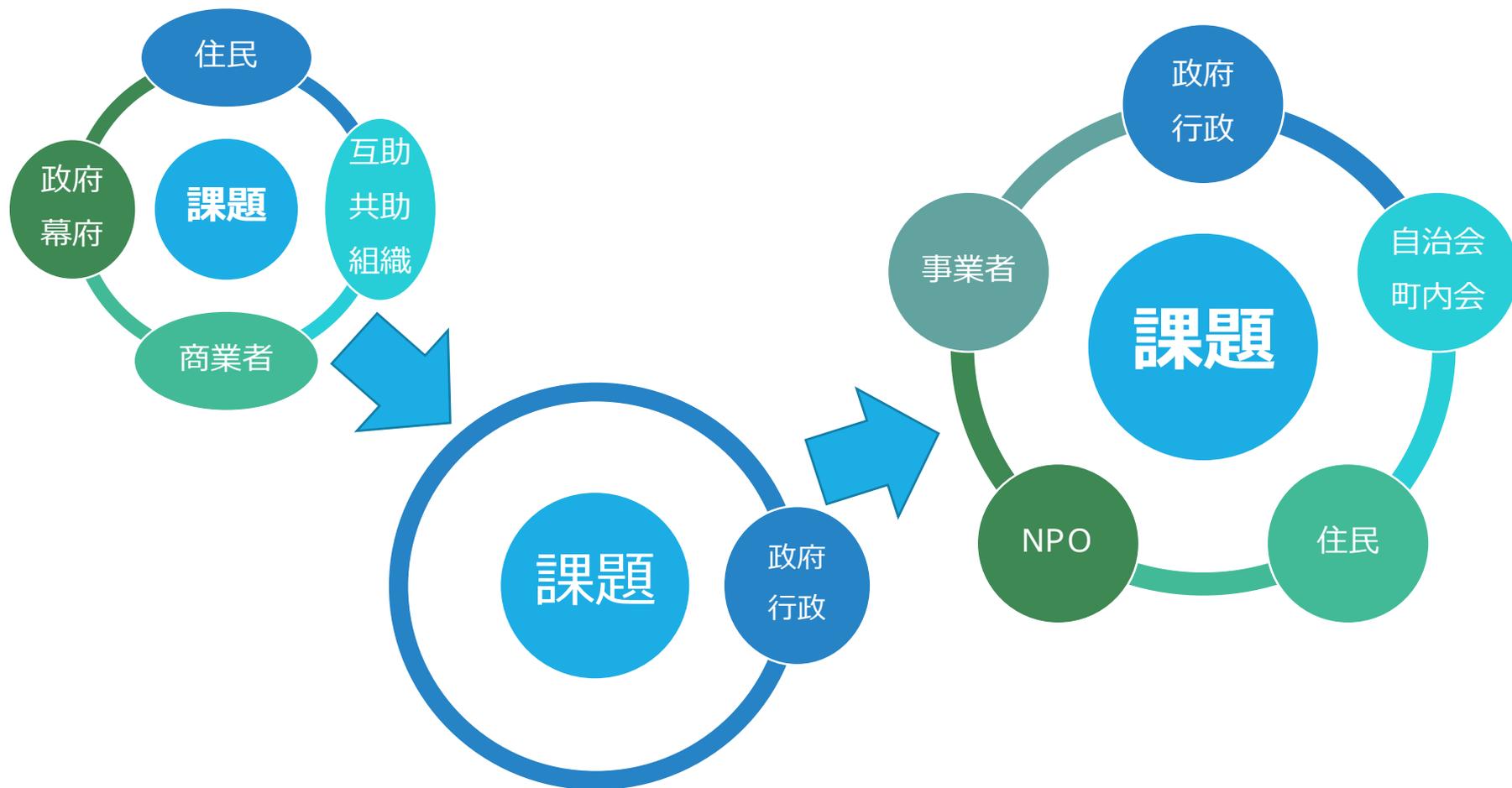
Q.日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか



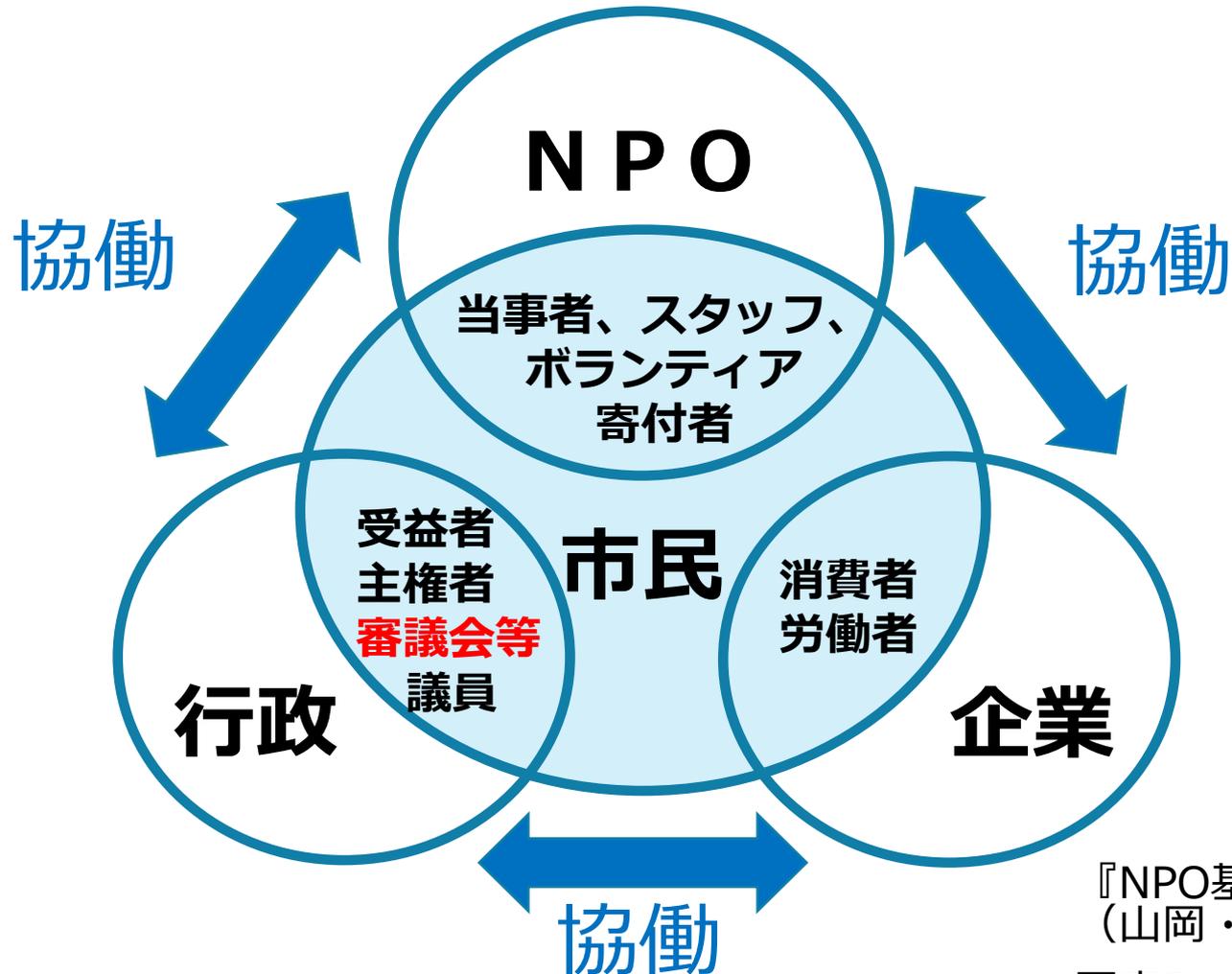
# 地域協働型社会に向けた政府の動き



# 課題解決の担い手変化



# 市民参加の手段や方法

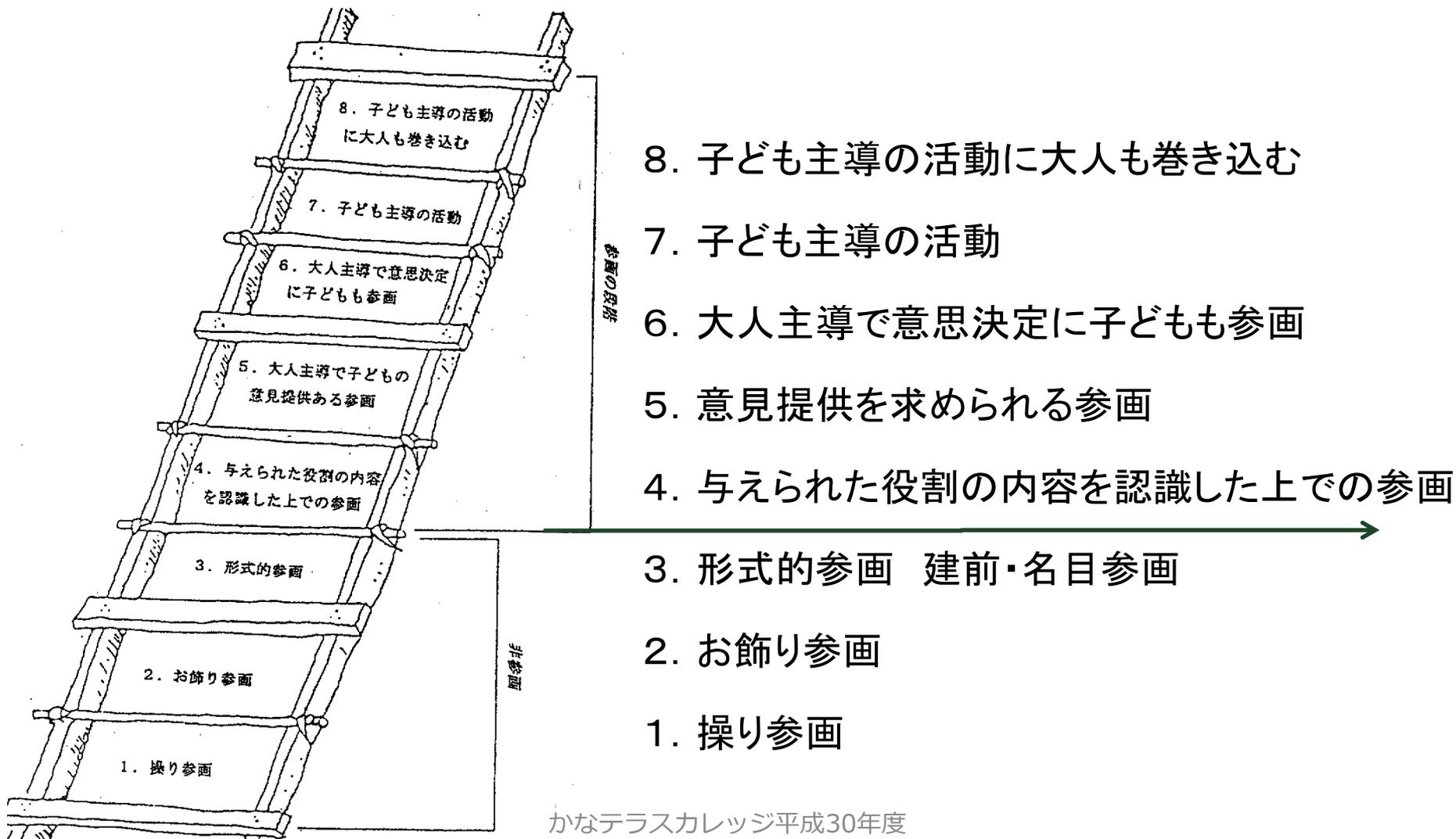


『NPO基礎講座（新版）』  
（山岡・早瀬他） p.130

図表2-1-4をもとに加工  
かなテラスカレッジ平成30  
年度

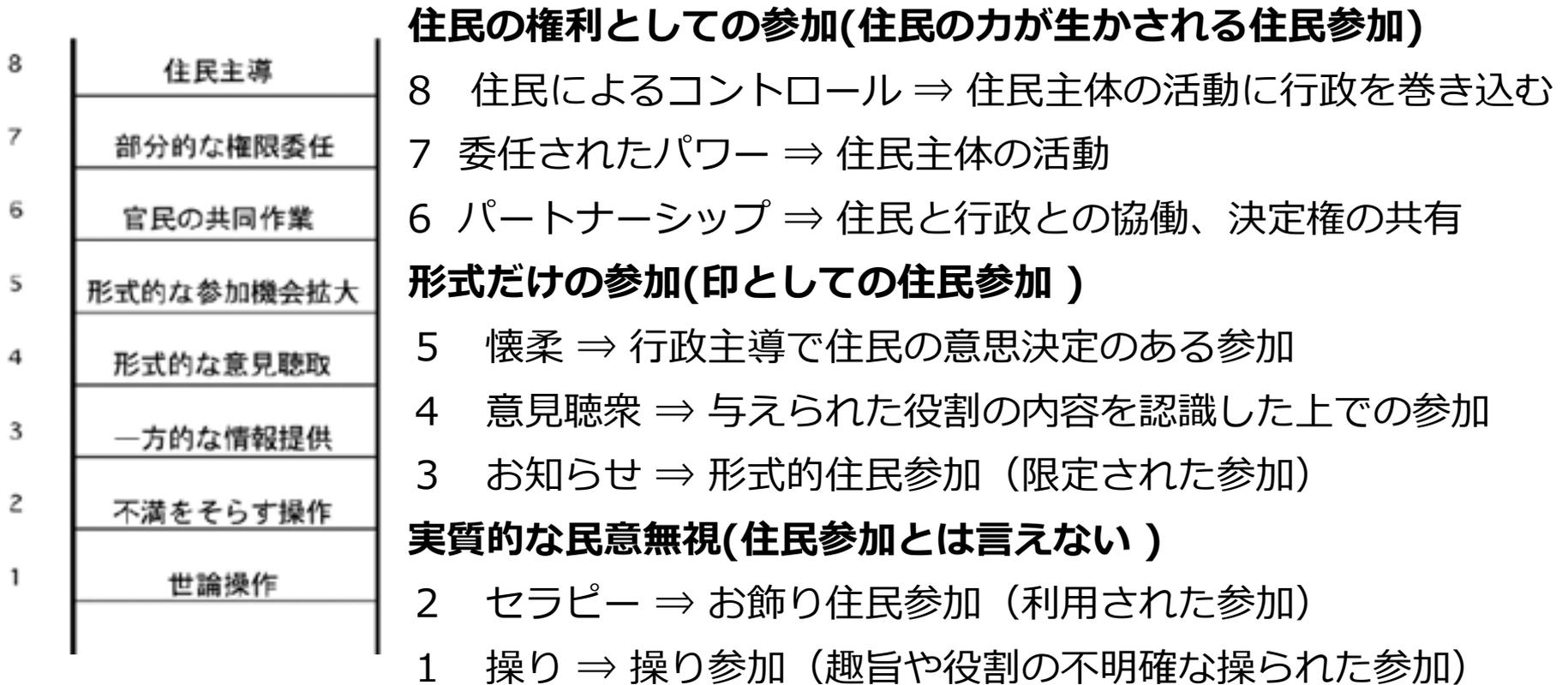
# 「参画のはしご」 (ロジャー・ハート)

ユニセフ環境部と国際子ども発達センター(イタリア)(1992年)



# 「住民参加のはしご」の8段階

住民参加の梯子 (A Ladder of Citizen Participation)



参考：住民参加のはしご (シェリー・アーンスタイン1969)、協働のデザイン (世古一穂2001)

かなテラスカレッジ平成30年度

## woman act. 女性の活躍推進への取組み



応援サポーター  
(自主的に参加)



「かながわ女性の活躍応援サポーター」

男性トップの皆さんに自主的にご参加いただける制度です。  
「よし、やろう!」と具体的なアクションを起こしてくださる  
男性トップの輪が広がっています。  
(応援サポーター企業の取組みページへ)

応援団員  
知事 + 20人



ムーブメントの拡大



応援サポーター  
(自主的に参加)

女性活躍推進から企業成長へ。



応援サポーター  
(自主的に参加)



# 自分自身のたな卸し

➤自分の環境やスキルを知る（専門性・創造性）  
——経験・知識・資格・人脈・趣味など

➤影響のあった人物との出会い

➤思い出のある地域や地区

➤「心のクセ」を知る

「何か物事を始めよう」と思った時

✓まずは、行動することを優先する

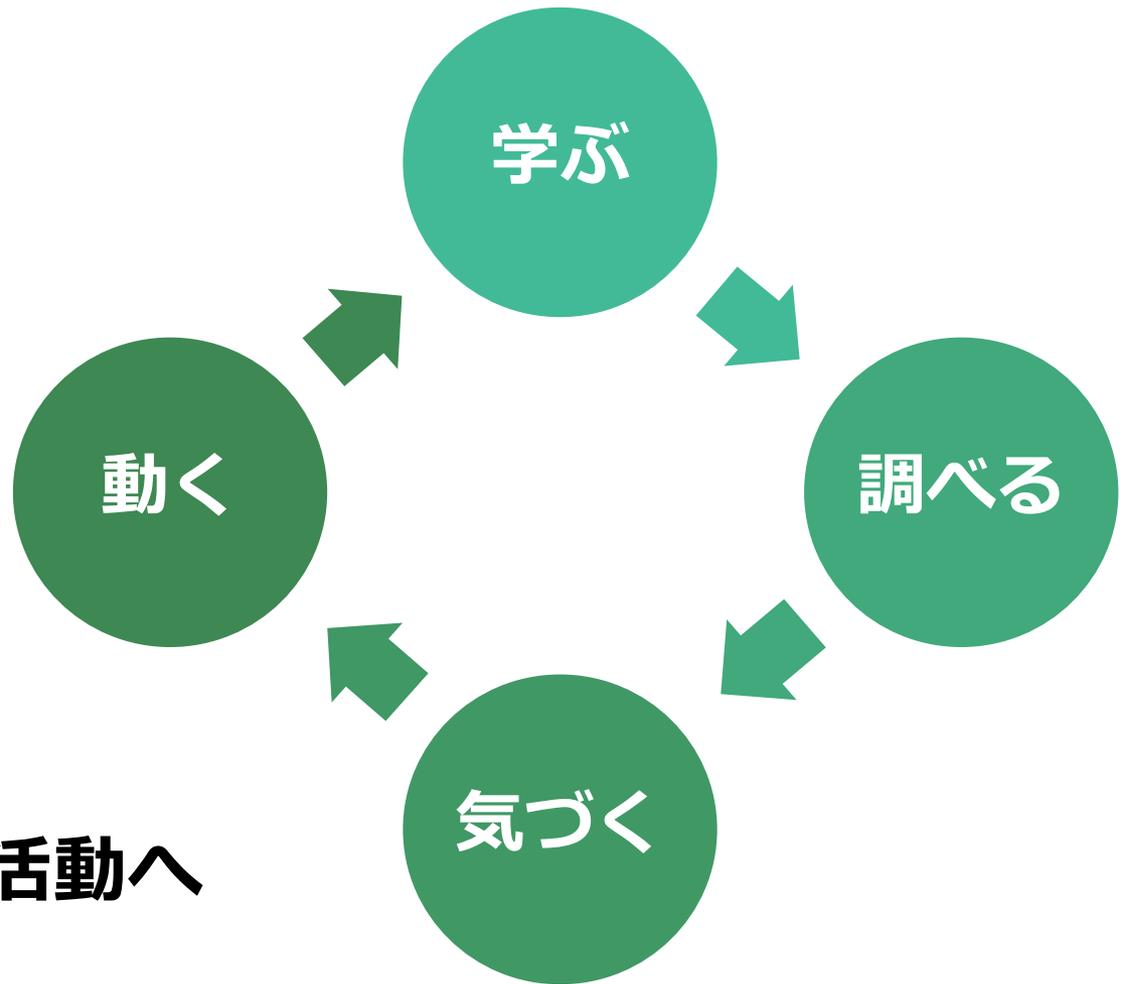
✓危険な事案をイメージでき、避ける方法を探る

➤まだ見ぬ夢

小学生のころ、青春時代、あきらめた夢

➤やりたいこととやりたくないこと

# 地域活動と学習活動



▶ **学習活動を  
地域還元活動へ**

# 審議会・委員会

- ・ 藤沢市生涯学習推進委員
- ・ 藤沢市社会教育委員
- ・ 藤沢市市民活動推進委員
- ・ 藤沢市スポーツ審議会委員
- ・ 藤沢市青少年問題協議会委員
- ・ 藤沢市第三者評価委員
- ・ 藤沢市地域IT推進委員会
- ・ かながわ協働推進協議会
- ・ 神奈川県コミュニティカレッジ推進委員会
- ★藤沢市ワーク・ライフ・バランス推進委員会
- ★藤沢市シティプロモーション推進委員会
- ★藤沢市オリンピック・パラリンピック誘致委員会
- ★湘南東部福祉有償運送市町協議会
- ★綾瀬市、大和市、相模原市、二宮町補助金審査委員
- ★二宮町行政改革委員会

審議会・委員会の委員

公募委員

学識

当職

男性

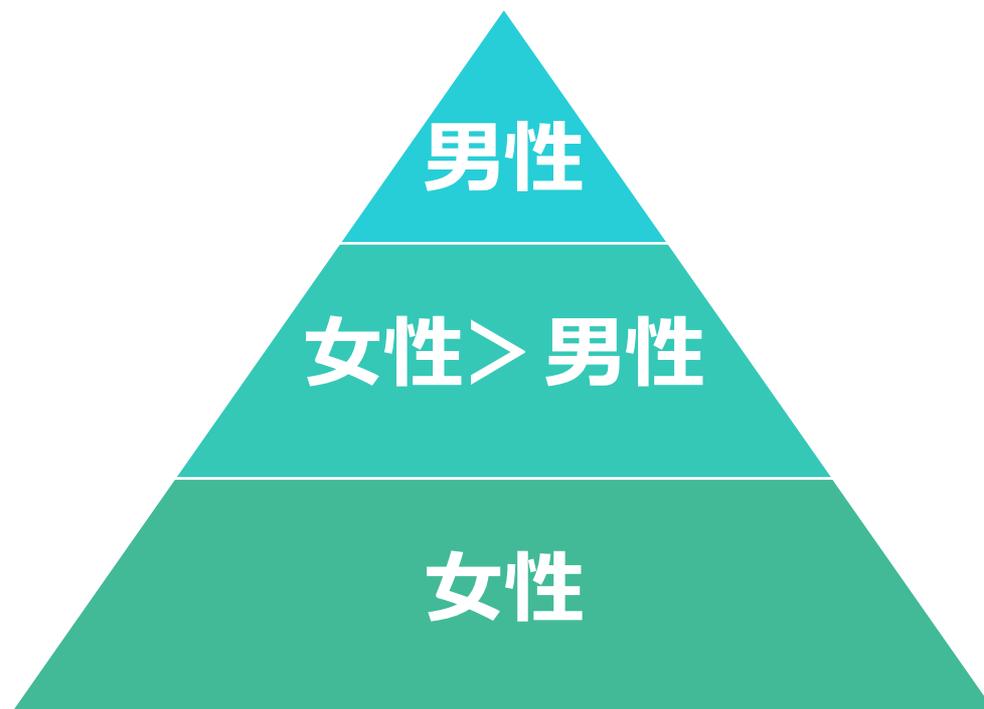
女性

男>女

男>女

# 地域活動

- 子ども会活動
- 青少年活動
- 町内会活動
- PTA活動
- 地域団体活動



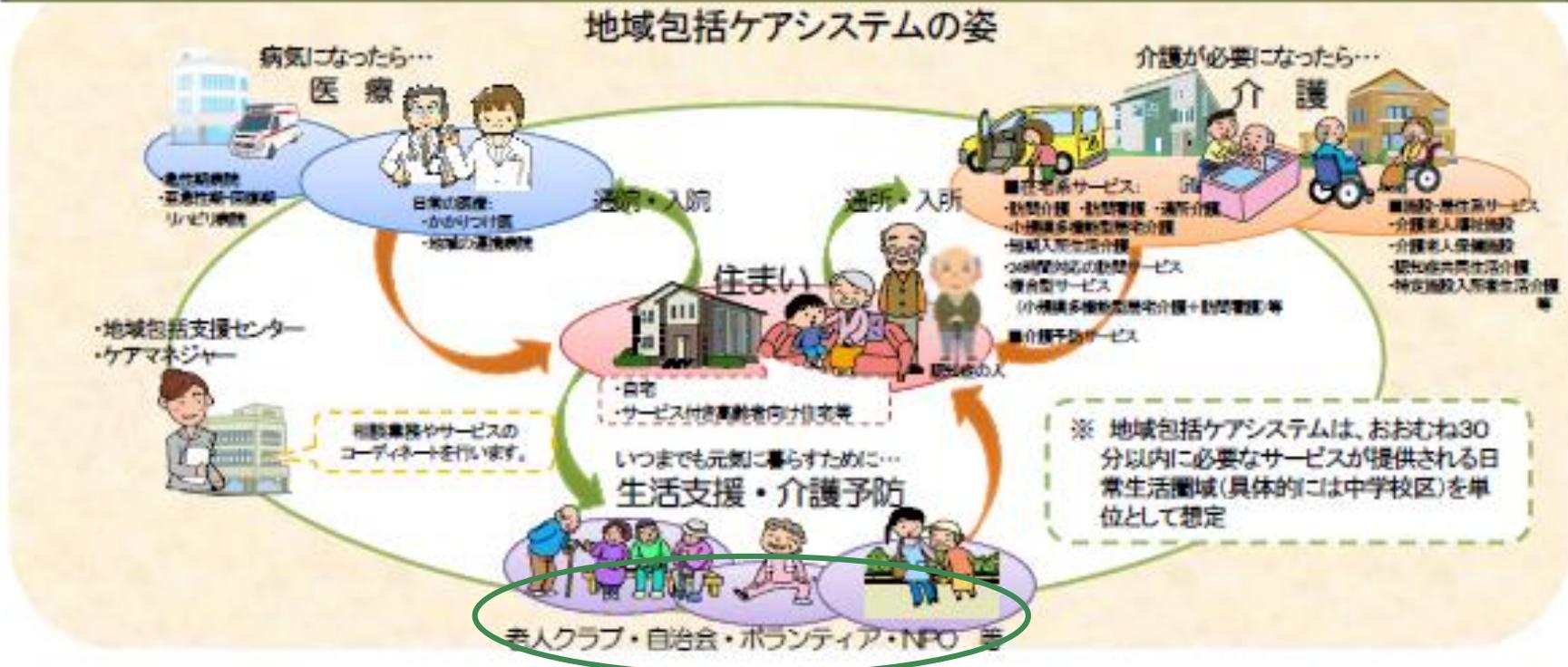
# 市民活動の担い手

- 市民運動
- 市民提案活動
- テーマ型市民活動
- ネットワーク型市民活動
- 支援型市民活動
  - 学生の活動
    - セツルメント活動
  - 主婦の活動
    - 公害や消費者運動
  - 国際協力活動
    - ODAに伴うボランティア活動
    - NGOによる海外支援活動

# 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。  
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要**です。

## 地域包括ケアシステムの姿



# わたしにできること

## I can make a difference

- 私は「何かの行動を起こす前と後とを比べて、明らかに今迄と違った、新たな価値ある変化を作り出すこと」ができる
- 小さな新しい行動が大きな変化を生み出す第一歩である